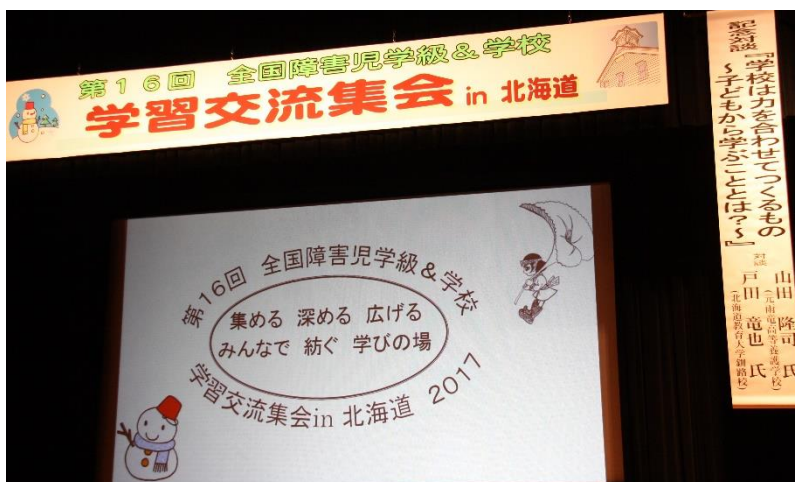


速報 か、で、る 6号

第16回全国障害児学級&学校学習交流集会 in 北海道

バトンは北海道から奈良へ

第16回全国障害児学級・学校学習交流集会 in 北海道参加のみなさん、3日間お疲れ様でした。日々忙しい中、参加していただいたことに心から感謝いたします。また、本集会成功のためにご奮闘いただいたスタッフのみなさんのご協力とご尽力に心から感謝と敬意を表します。3日間の日程を終え、延べ1294名（1日目467名、2日目542名、3日目285名）の保護者、学生、教職員、研究者、各界のみなさんの参加となりました。



昨年暮れの札幌の大雪で、遅めの終業式を迎えた学校はスクールバスが大混乱。寒空のなか、数時間もバスの到着を待たされるということがありました。また、全教の「未来プロジェクト・ゆいま〜る」に参加するための飛行機が飛ばず、空港で毛布も当たらず一晩を過ごした仲間もいました。そのときに少しでも眉間にしわを寄せながら思い浮かべたのは、今回の全国集会のことでした。結果、北海道人にしてみれば非常に暖かくて雪も降らずまずまずの天候に恵まれ、それで半分成功。あと半分の成功は、多様で多岐にわたった講座が充実し、素晴らしい集会となったことです。

とはいえ一部、やむを得ず会場が分散されご不便をおかけしましたし、細かな点で至らないことも多々あったのではないかと思います。この遠い北の地で、今集会の開催を決断いただいた全教のみなさんに深く感謝申し上げるとともに、この取り組みを通じて私たち自身がまた一段と成長できたことを確認し、喜びたいと思います。

さらに、北海道から来年へと引き継がれるバトンが深化され発展し、より大きく奈良大会で結実するようお願いながら現地実行委員会からのご挨拶とします。気をつけてお帰り下さい。

北海道実行委員会一同



教育フォーラム

高等学校における特別なニーズを持つ子どもたちの教育



とっておきの授業づくり・学校づくり



子ども理解にもとづく教育目標・教育評価

今回、速報で使用した写真のほとんどは写真家の畑野良弘さんによるもの。奥様の中澤美智代さんが15年以上も前、東京での教育研究集会で北海道高教組のMさんと意気投合し、それ以来のお付き合い。何度もこの交流集会に参加経験のある中澤さんに、北海道の開催にあたってMさんは「ご主人に写真を」と大胆提案。和歌山からすべて自費で応援に駆けつけてくださいました。感謝。



学習交流集会の写真をグーグルフォトで限定公開しています。

<https://goo.gl/photos/GuqQyfA3d78MxXdW6>

※削除希望の写真がありましたら、お手数ですが
kokyoso@dokokyoso.jp までご連絡ください。

